

## ターボラバ 2000 床面洗淨機とは

- ☆ 洗剤をまく
- ☆ デッキブラシで汚れを落とす
- ☆ モップで水をふき取る

以上3つの動作が1度にできる、床面洗淨機です。

2個のブラシが逆まわりにまわり、そこに洗剤を撒きながら、後ろに付いたスクイージーで汚水を集め吸水します。

また丈夫で簡単な仕組みなので、アイデア次第で多様な使い方ができます。

### よくある質問

#### 「どんな洗剤が使えますか？」

水溶性の洗剤であれば、なんでも使えます。中性洗剤 水溶性の油落とし専用洗剤などなど

#### 「お湯は使えますか？」

ぬるま湯は使えますが、沸騰したお湯などで熱を利用して汚れを落とすような使い方には向きません。またシンナーなど有機溶剤なども使えません。水が主の物に限ります。

#### 「どんな汚れでも落ちますか？」

洗剤をまいてモップでこすって落ちるような汚れは落ちます。落とした汚れが固まったりこびり付くようなものには向きません。使用後水洗いで落ちるものは大丈夫です。

#### 「汚れがひどいときはどうしたらいいですか？」

スクイージーレバーを2にセットすると吸水は減りますが、ブラシの圧力は上がります。2の位置で予備洗淨して、汚れが落ちてきたら1の位置にセットし直して仕上げます。スクイージーと汚水タンクをはずし、先に洗淨液を撒いて吸水せずに予備洗淨し、汚れが落ちてきたら吸水しながら再度洗淨するという方法もあります。硬めのブラシなど使い分けるのもいいでしょう。

#### 「ごみは吸い取れますか？」

ゴミは吸い取れません。固形のゴミは事前に取り除いてください。洗淨液に溶けている汚れはもちろん吸い取れます。

#### 「床を磨くことはできますか？」

パットやブラシを使い分けることによりできます。ただし回転数が低いため、バニシャーを使った鏡面仕上げなどには向きません。

「カーペットはできますか？」

カーペットブラシと専用吸水口ガルパーをセットで使うことによってできます。ガルパーはローラーで絞るように吸水します。事例としては新幹線の床洗浄に使われています。ただしあまり毛足の長いものには向きません。

「床がでこぼこしてても大丈夫ですか？」

他の機械に比べ毛足の長いブラシがついていますので、多少のでこぼこは大丈夫です。

「ブラシはどうやって選べばよいでしょうか？」

最初に標準ブラシが付いていますのでまずそれを使っていただき、床面の状況に合わせて選んでいただければいいと思います。

「汚水はいつ捨てたらいいのですか？」

汚水タンクは2.5Lです。タンク後面の目印を越える前に捨ててください。越えても水があふれるだけで機械には問題ありません。

「前後進で吸水できますか？」

前後進で洗浄できますが、吸水は前進時だけになります。

「吸水した床面はどんな感じですか？」

モップを使って拭きあげた時と同様な感じになります。うっすらと水気が残る状態です。

「スタート ストップ はどうしますか？」

ペダルを踏んでハンドルを倒すとスタート、ハンドルをもとの位置に立てるとストップ、直感的にスムーズに使えます。

「洗剤はどうやって出しますか？」

取っ手の近くにあるレバーを一緒に握ると握ってる間だけ出ます。離すと止まります。

「押すのにどのくらいの力がいらいますか？」

女性でも片手で軽く押せます。また2個のブラシが逆回転で回ってるため通常の1個のブラシのポリシャーのような癖が出ません。またブラシ自体が回転しているため激しく本体を動かす必要はなく、汚れのひどいところほどゆっくり動かしてください。

「机の下などはできますか？」

取っ手が倒れるため赤い本体（幅36cm）が入ればできます。

**「ブラシ幅はどのくらいですか？」**

35cm です。そのあとにちょっと広めにゴムヘラのような吸水用のスクイージが付いています。

**「コードが短くないですか？」**

延長コードを使用したとき繋ぎ目が途中の床面につかないようにするため、適した長さのコードを手元でつないでいただけるようにしています。

**「大きな電気を使いますか？」**

100V 760W です。通常のコンセントで大丈夫です。

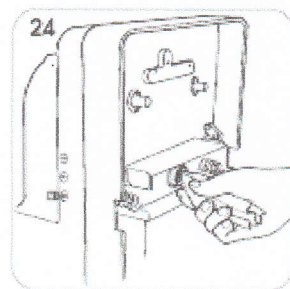
**「組み立てや洗浄ブラシなどの交換に工具は必要ですか？」**

洗浄ブラシ等の交換、運搬の為の分解などに一切工具はいりません。すべてワンタッチでできる構造になっています。

**「本体は丸洗いできますか？」**

本体から外せるものはすべて丸洗い可能です。

ただし本体自体はブラシなどを外した後、取説図 24 のように横倒しにして、雑巾などでふき取るようにしてください。本体上部は防水とはなっていません。



**「移動は大変ですか？」**

移動用に車輪が付いているので、片手で引っ張るように移動できます。

**「保管はどうしますか？」**

水分をよく乾かしたあと、風通しの良い室内の日陰に保管してください。

**「消耗品や部品の購入、また故障した時はどうしますか？」**

イタリヤ製ですが、消耗品や部品は当社で在庫しております。修理も当社にて行います。ご安心ください。

**シーメル・ジャパン 日本オフィス**

〒362-0023 埼玉県上尾市原市中3-7-2

TEL 0120-458-402

FAX 048-720-2004